

未来がん医療プロフェッショナル養成プラン

下記により講義を行いますので、学生、教職員の方、多数ご来聴下さい。聴講は自由です。

記

Advanced Topics in Anticancer Chemotherapy

「がん化学療法特論」

11月18日(月)「がん化学療法の基礎:特徴と問題点」

担当:東京薬科大学大学院薬学研究科 平野 俊彦 先生

11月19日(火)「がん化学療法の臨床薬理学と時間薬理学」

担当:東京薬科大学大学院薬学研究科 平野 俊彦 先生

11月20日(水)「がん専門薬剤師が関わるチーム医療」

担当:東京薬科大学大学院薬学研究科 下枝 貞彦 先生

11月21日(木)「がん化学療法と緩和医療」

担当:東京薬科大学大学院薬学研究科 杉浦 宗敏 先生

1 時限:18:30-19:50 2 時限:19:50-21:10 質疑応答 21:10-21:30

M&D タワー11F 大学院講義室 3

注)この講義は東京薬科大学からの遠隔講義となります。

概要:

がん化学療法の実際とその科学的基盤について概説する。講師陣は、いずれも薬学部出身の教授で、薬剤師でもある。がん化学療法の基盤となっている臨床薬理学も分かり易く解説するとともに、がん化学療法のチーム医療における薬剤師の役割について幅広い活動を紹介する。

科目担当責任教員:東京薬科大学大学院薬学研究科 下枝 貞彦 先生

【問い合わせ先 学務企画課大学院教務第一係 ☎4676】